

シンポジウム

農業に役立つ気象情報の利用

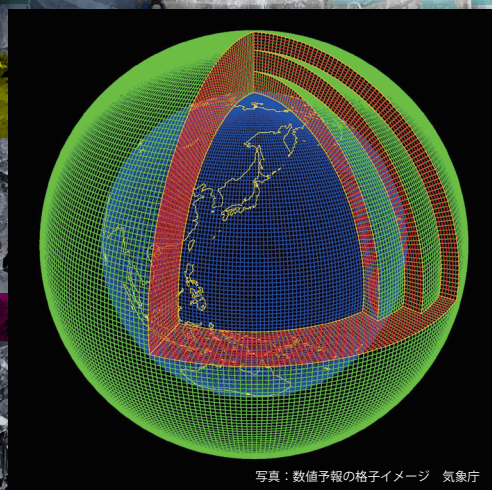
栽培支援から災害対策まで

農業に役立つ気象情報を紹介するとともに、
それらの情報の利用者である自治体や生産現場から、
実際の活用事例や気象情報への期待についてお話いただき、
さらに大雨や突風、落雷、ひょう等による災害対策に
向けた最新の研究成果を紹介いたします。

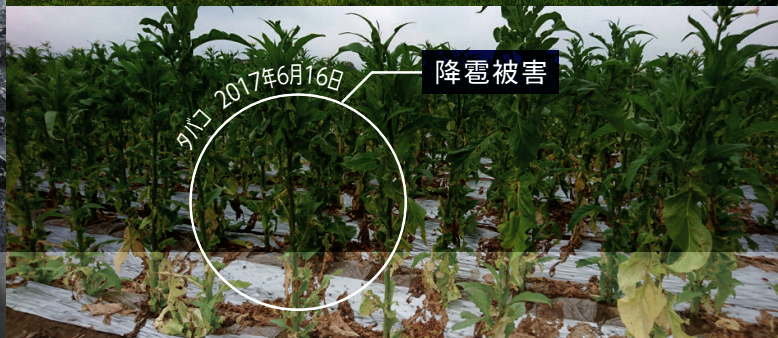
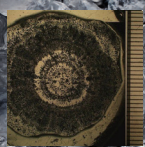
2018
12/14(金)
13:00~17:00

場所 気象庁講堂
東京都千代田区大手町1-3-4

定員 120名(要申込)
参加費無料!



写真：数値予報の格子イメージ 気象庁



主催：国立研究開発法人 防災科学技術研究所、気象災害軽減コンソーシアム

共催：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構、気象庁、気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC)

後援：文部科学省、農林水産省、日本農学アカデミー、日本農業気象学会

お申込み

ihub-conso@bosai.go.jp

ご案内ページ

<http://www.bosai.go.jp/ihub/report/event/2018/20181214.html>

